

## 育児における父親の役割に関する調査研究

### — 育児に関するアンケート結果のクロス集計(2) —

恒次欽也<sup>1)</sup> 庄司順一<sup>2)</sup> 川井 尚<sup>2)</sup> 吉田弘道<sup>3)</sup> 安藤朗子<sup>4)</sup>  
尾崎真理子<sup>5)</sup> 野尻 恵<sup>6)</sup> David Shwalb<sup>7)</sup> 大藪 泰<sup>8)</sup> 森田英雄<sup>8)</sup>  
倉繁隆信<sup>9)</sup> 横井茂夫<sup>10)</sup> 若麻績芳樹<sup>10)</sup> 甲斐静江<sup>11)</sup> 西林洋平<sup>12)\*</sup>

#### 要約：

平成3年度から3カ年間にわたって「少子化時代」における父親の役割について検討してきた。最終年度として昨年度実施し、検討した育児に関するアンケートについて次のような目的のもとに分析を行った。すなわち、主要な5つの質問項目（子どもとの関わりの積極性、父親自身の日頃の様子、子どもの日頃の様子、育った家庭の雰囲気、父親固有の役割）と他の項目との関連をみることで父子関係の実態を報告するとともに、少子化時代の父親の役割を視野に入れた母子保健に示唆を与えたい。

調査対象、調査方法などは昨年度報告と同一であるが、父親のデータのみをとりあげて分析した。主要な結果並びに考察をまとめると以下のようである。

- 1) 子どもとの関わりの積極性 子どもとの関わりに積極的な父親は子どもとの関係だけでなく、自分の育った環境にも肯定的で、乳児期の育てやすさとも関連が見られたことは注目される。
- 2) 父親自身の日頃の様子 心身状態の悪さは子どもへの心配や子どもの性質等にさまざまな形で悪い影響を与えていることが推測された。
- 3) 子どもの日頃の様子 父親の状態により影響を受けていると思われ、この逆もまた考えられた。
- 4) 育った家庭の雰囲気 育った家庭の雰囲気が positive であるとき、父親役割は家庭的な役割観が選択される傾向がみられた。
- 5) 父親固有の役割 家庭重視型の役割観の父親は子どもや妻、家庭にいつでも積極的な役割を果たしているが、伝統的な役割観や、役割観に無関心と思われる父親は子どもや妻、家庭との関連があまり認められなかった。

以上の結果をうけて、父親役割観に影響を与える各種要因について若干の考察を試みた。また、今後、父親の役割観に関わって妊娠期の母親学級に両親学級を組み合わせる、育児相談や、乳幼児健診への父親参加を促す等が課題となるであろうことを指摘した。

キーワード：父子関係 父親の役割 心身状態 母子保健 育児

#### I. 目的

平成4年度から今年度まで3カ年間にわたって少子化時代における父親役割についてアン

ケート法を用いて検討してきた。本最終報告では第1報で主な属性や、両親の回答の比較をし、第2報（本報告）では下記に述べる方法で主要

\* 1) 愛知教育大学 2) 日本総合愛育研究所・愛育相談所 3) こどもの城小児保健部 4) 都立教育研究所  
5) 都立梅ヶ丘病院 6) 桜ヶ丘記念病院 7) 光陵女子短大 8) 早稲田大学 9) 高知医科大学小児科  
10) 都立母子保健院 11) 都立三鷹保健所 12) 小児科・内科たちばなクリニック（神奈川県海老名市）

な項目と他の項目との間でクロス集計を行った結果を報告する。これらの結果に基づいて、父親役割のいくつかの断面を切り取ることにより、父子関係の実態を報告するとともに、少子化時代の父親の役割を視野に入れた母子保健に示唆を与えたいと思う。

## II. 方法

### 1. 対象者

回収できた1150組の夫婦（1600組配布）を対象にした。回収率は約72%であった。

### 2. 対象者の属性

父親の平均年齢は36.7歳（29歳未満79名、30～34歳316名、35～39歳398名、40歳以上324名）、母親は33.8歳（29歳未満156名、30～34歳515名、35～39歳339名、40歳以上116名）、対象児の平均年齢は4.4歳（0歳から7歳まで）、児の性は男子49.5%、女子50.5%であった。家族の形態は核家族世帯75.9%、非核家族世帯24.1%である。

### 3. 調査内容

アンケートは父親版と母親版とがあり、質問項目は41項目あり、父子関係、夫婦関係、母子関係、自己の親との関係、相談行動、心身状態等の自己評価と、妻（夫）への評価、夫婦関係などの質問項目から成り立っている（なお、複数回答を求める項目が多く、それらを単回答項目として処理しているので全回答項目は281項目である）。その他、年齢、学歴、家族構成などの属性を問うものが含まれている。

### 4. 調査方法

幼稚園、保育園、保健所等において配布し、およそ1週間程度で回収した。回答は相談したり、見せ合うことなく父親、母親それぞれ独立して回答するようにもとめた。なお、方法の詳細については前年度報告を参照されたい。

### 5. 結果の整理

父親のデータのみを検討材料とする。とりあげた軸となる質問項目は、項目3A（子どもとの関わりの積極性）、項目10（父親の日頃の様子）、

項目15（子どもの日頃の様子）、項目40（育った家庭の雰囲気）、項目41（父親固有の役割観）で、ほかに項目11（妻の日頃の様子）であった。クロス表に基づいて $\chi^2$ 検定を行った。ただし、個々のクロス表を示すのは煩雑なので検定結果を集約したものを表にまとめることにした。表中では原則的に1）空欄は検定が有意でなかったこと、2）\*は5%水準で、\*\*は1%水準で有意であること、3）表内のRは項目間の関係が意味的に逆の関係にあることを（例：表1項目3A（子どもへの積極性）と項目23（相談：いうことをきかない）では積極的である場合にはいうことをきかないことがないということである）、nはネガティブな関連を（例：表2項目3A（子どもへの積極性）と項目7（どういふ父親：怒りっぽい）では消極的な父親は怒りっぽい）、pはポジティブな関連を、pnは一部はポジティブ、一部はネガティブなものに関連していることを（例：表1項目3A（子どもへの積極性）と項目23（相談：妻が育児で悩む）では積極的である場合には妻の育児の悩みで相談するが消極的な場合には妻の育児の悩みでは相談しない）、有意水準だけで記号の入っていないのはそのまま意味的に関連していることをそれぞれ示している。なお、項目名にR（例：4Rなど）がついているものは選択肢が4件法は2件法に（思う、思わない）、5件法は3件法にまとめた（思う、どちらでもない、思わない）場合である。

## III. 結果

1. 項目3A（子どもへの関わりの積極性）\*と他の項目との関連

1）子どもと積極的に関わる場合（表1）、相対的には育児を任すこと（項目6R）ができ、

\* 訂正とお詫び 昨年度報告では積極的にお相手をするという父親を8.3%と報告したがこれは「とても積極的にお相手をする」もので、「積極的にお相手をする」父親は約24%であったので訂正とお詫びをしたい。

育児協力（項目 12 R）にも積極的で、育児相談（項目 22）には妻と行くことを望み、相談したい（項目 23）のは子どもがいうことをきかなかったり、妻が悩んでいるときであったことは注目される。さらに、子どもとの関わりに積極的な父親は、家庭の雰囲気（項目 27 R）、妻との関係（項目 28 R）も良好で、育児観が異なったときには（項目 29）対話に努めていることがわかった。また、乳幼児健診（項目 30）、育児教室（項目 31）にも積極的で、さらに、自分の父親（項目 33 R）、両親夫婦（項目 35 R）、家庭をお手本（項目 36 R）としたい等が消極的な父親よりも相対的に高いことがわかった。妻の育児の悩み（項目 23）では積極的な父親は相談したいとしたが、消極的な父親は相談にも消極的であった。さらに、母親しか子どもを理解してないこと（項目 37 R）と消極的な父親と関連がみられた。

2) 項目 7（自分はどういう父親か）（表 2）とは積極的な父親は「やさしい」「頼りになる」「友達のように」と自己評価しており、消極的だと「関心ない」が相対的に高い傾向にある。

3) 項目 9（子育ての目標）（表 3）は「毎日が幸せで」「楽しく」「理解したい」が積極的な父親に多くみられた。

4) 項目 10（父親の日頃の様子）（表 4）「消極的な父親は疲れている」「意欲ない」「熟睡できない」「心身不調」と関連があり、積極的な父親は「冷静」「のんびり」「心身快調」と関連が認められた。

5) 項目 13（家事・育児への協力）（表 5）積極的な父親は子どもへの養育にも積極的であることがわかる。

6) 項目 14（家族への協力）（表 6）消極的な父親は「仕事に専心」「特になし」と家族への協力にも消極的であった。

7) 項目 15（子どもの状態）（表 7）積極的な父親の子どもは「活発」「楽しそう」「心身状態良好」である一方で、消極的な父親の子

どもは「理解できない」「話が合わない」と子どもとの関係に問題があることを示していたことは注目される。

8) 項目 16（子どもの性質）（表 8）ほとんど関連性はみられず、ただ、消極的な父親と「心配性」「内気」な子どもとの関連がみられたただけであった。

9) 項目 17（子どもの心配）（表 9）は「発音の悪さ」と消極的な父親と、「特にない」と積極的な父親との関連だけみられた。項目 18（乳児期の状態）では「母乳（ミルク）飲み」の良さ、「育て易さ」と積極性と関連があり、児の乳児期からの扱い易さが父親の積極性をひきだす元になっている可能性を示したものとして注目できる。

10) 項目 19（相談相手）（表 10）消極的な父親は「いない」と関連があり、相談相手もあまりいない、あるいは人に相談することのできにくい父親なのではないかと推測される。

11) 項目 20（相談機関）、項目 21（相談機関の条件）（表 11）ではあまり違いがない。

12) 項目 24（子育て情報源）（表 12）では消極的な父親の場合「特にない」との関連が認められた。

13) 項目 25（必要な子育て情報）（表 13）では積極的な父親がやや「病気」情報を求める傾向があった。

14) 項目 40（育った家庭の雰囲気）（表 14）では「明るい」だけが積極性と関連がみられた。

15) 項目 41（父親固有の役割）（表 15）消極的な父親はあまり特徴的な父親役割観がないようで「指導と最終決定」「自分は自分」と関連がみられた。積極的な父親は比較的家庭を重視した役割を選択していることがわかる。

## 2. 項目 10（父親の日頃の様子）

1) 項目 16（子どもの性質）との関連（表 16）

父親の「疲れている」「いらいら」「几帳面」「心配性」「きまじめ」と子どもの性質と

は関連がみられた。子どもの性質では「神経質」「落ち着きがない」「心配性」「しつこい」と父親の状態は関連し、他に、「恐がり」「内気」「甘えん坊」「几帳面」「完全癖」とも関連が出やすい。父親の状態の悪さは子どもの日頃みられる性質にも影響を与えていることが予想できる。

#### 2) 項目 17 (子どもの心配なこと) (表 17)

「イライラ」「几帳面」「心配性」「食欲ない」「熟睡できない」という父親の状態と子どもの行動とに関連が認められた。子どもの行動としては「指しゃぶり」「おねしょ」「小食」「その他」と父親のよくない状態とに関連がみられる。父親の状態の悪さは子どもの状態に悪影響を与えているものと予想される。

3) 項目 11 (妻の日頃の様子) (表 18) の場合、妻の日頃の様子がよくないとき、項目 28 (妻との関係) がよくなく、項目 37 (妻にしか子どもは理解できない) ととも関連が多くみられた。

#### 3. 項目 15 (子どもの日頃の様子)

1) 子どもの心身の状態 (表 19) と項目 4 (育児の自信) 項目 5 (育児の安心感) 項目 6 (育児を任せられるか) 項目 27 (家庭の雰囲気) 項目 28 (妻との関係) 項目 37 (母親だけが子どもを理解) 等の項目群と多くの関係がみられ、とくに子どもを「理解できない」「話が合わない」ことと各項目のネガティブな選択肢と関係がみられ、子どもとの関係のあり方が大きな影響を与えていることをみてとることができる。一方では子どもが「活発」「精神状態良好」であることがポジティブな選択肢と関連がみられた。また、項目 5 (育児の安心感) 項目 27 (家庭の雰囲気) 項目 28 (妻との関係) などがとくに子どもの心身状態と深く結びついていると推測できる。

2) 項目 10 (日頃の父親の様子) (表 20) とでは「理解できない」ことがやはり大きく、また、父親の状態としては「疲れている」「い

らいら」「心配性」「居場所ない」「熟睡できない」との関連が認められる。ここでは父親の心身の悪さが子どもの心身にもとくに父子の関係に多くの影響を与えているものと思われる。

#### 4. 項目 40 (育った家庭の雰囲気) (表 21) と両親との関わりやお手本との関連

「暖かい」「明るい」「やさしい」「のんびり」した家庭の雰囲気に育ったということとお手本にしたいとは関連があった。逆に、「かたい」「冷たい」「暗い」「うるさい」「重たい」「その他」の雰囲気とお手本にしたいとの関連が相対的に高い。育った家庭の雰囲気がポジティブだと自分もそのようでありたいというモデル化する傾向がある。ネガティブな雰囲気では悪い意味でのモデルにしたいということがあるかもしれない。

#### 5. 項目 41 (父親の役割観) と各項目との関連

1) 表 22 表に基づいて要約すれば、家族や家庭に父親の役割観を主においている場合(「母親の肩代わり」「育児家事の分担」「相談相手」「家族見守る」)、子どもの相手に積極的で(項目 3 A-R)、育児を任すことができ(項目 6 R)、また、相談行動(項目 23)にも積極的である。特に、妻が育児に悩んでいるときに「相談したい」との間に関連が見られることは注目される。さらに、父親役割にどちらかというと無関心である場合(項目 41「格別なことなことはなく自分は自分」)には母子との関わりが希薄であるようであり、また、育った家庭をモデルとしたがらないところもある。伝統的な父親観に重みをおく父親は支配的で一方的なところがあるように思われる。

2) 項目 9 (子育ての目標) (表 23) 目標としては「社会人」「しつけ」「子どもを理解したい」「毎日が幸せに」がさまざまな役割観を通して共通している。逆にこうした目標を挙げない、あるいは挙げられない役割観を持つ父親は特異といえるかもしれない。比較的目標が明確でないのは「主導的役割り」「母子と距離を置いて」「自分は自分で」「固有の役割ない」

「その他」であった。反対に、比較的明瞭なのは「母親の肩代わり」「育児・家事の分担」「経済的保証」「男らしさ」「相談相手」「自立の手助け」「母子援助」「家族を見守る」「儀礼的役割」であった。

3) 項目 15 (子どもの日頃の様子) (表 24) 役割観に無関心と思われる場合に子どもの状態は「いきいき」「楽しそう」でなくなる傾向がある。また、「話が合わない」場合、わりと一方的な父親役割観を持っていることと関連がみられる。

4) 項目 10 (父親の日頃の様子) (表 25) 明瞭ではないが、「心身の快調さ」と家庭的な役割観とに関連がみられとってよいかもしれない。

5) 項目 40 (育った家庭の雰囲気) (表 26) 伝統的な役割観に近いほどはっきりした家庭の雰囲気はなく、家庭重視型の役割観の人ほど、「暖かい」「にぎやか」「やさしい」という雰囲気を選択する傾向がある。育った家庭を肯定的に見ている場合には自分の家庭を重視した役割観を抱くようになるといえるかもしれない。

#### IV. 考察

1) 父親の役割観, 2) 父親の日頃の状態, 3) 子どもへの関わりの積極性, 4) 子どもの日頃の状態, 5) 妻の状態と各質問項目との関連性について検討した。主要な結果はつぎのとおりであった。

1) 父親の役割観 子どもへの関わりの積極性と「母親の肩代わり」「育児家事を分担」「主導的役割」「相談相手」「母子の援助」「家族を見守る」という役割観との関連が見られた。他方、「指導と最終決定」「自分は自分」という役割観と消極性との関連が認められた。また、乳幼児健診への参加とは「母親の肩代わり」「育児家事の分担」「相談相手」と、参加の消極性と「指導と最終決定」とにそれぞれ関連があった。さらに、今後の育児教室への

参加では「母親の肩代わり」「育児家事の分担」「相談相手」「家族を見守る」との間に、参加の消極性と「指導と最終決定」とに関連性を認めた。つまり、父親の役割観が家庭に重心をおいている場合、子どもに関わることがらに積極的であり、無関心や伝統的な役割観は子どもについて消極的であるといえる。子育ての目標でも伝統的な役割観や無関心であるとき、特徴があまりなく、妻子に重点を置いている場合には「毎日幸せで」「健康で」「楽しく」「しつけをきちんと」といった明確なものが認められた。

2) 父親の日頃の状態 父親が「いらいら」「熟睡できない」「心配性」「几帳面」であるとき、子どもの心配がさまざまな形で認められ、同様に、子どもの性質も「内気」「神経質」「落ち着きがない」「心配性」などと関連が見られた。逆に父親の心身状態の良好さは「明るい」「元気」「おしゃべり」といった性質と結びついていた。これらから父親の状態が子どもにさまざまな影響をもたらしていることが推測できる。

3) 子どもとの関わりの積極性 1) と一部重複するが子どもと積極的に関わろうとする父親は子どもとの関係だけでなく、自分の育てられた環境へも肯定的であり、夫婦間もまた良好であるといえる。役割観もこれに応じて家庭的なものを重視したものとなっている。こうした役割観の形成は母子との日頃の関わりだけでなく、自己の経験に左右される可能性があることは注目される。また、この積極性は乳児期の子どもの育てやすさも関連性があり、そのことが父親の子どもへの関わりを引き出していく結果を生じさせている可能性があり注目された。

4) 子どもの日頃の状態 子どもの日頃の状態もまた、父親の状態に影響されていることは当然のことではあるが実証されつつあるものと考えられる。もちろん、逆に子どもの日頃の状態の悪さが父親にも影響を与えているであろうことはいうまでもないことである。

5) 妻の状態 妻の状態の悪さ(疲労, いらいら, ゆううつなど)は妻と自分との関係の悪さと密接に結びついていた。また, 子どもは妻にしかわからないという認識もまた, 妻の状態の悪さと密接な関連を有していた。

以上のことから両親が心身ともに良好である環境の中で育てられることが子どもの健やかな成長に大きな影響をもたらすことをふまえた父親ないしは両親への保健指導が今後つよく望まれるといえるだろう。具体的には, 初産婦を対象とした母親学級にあわせて両親学級を組み合わせる, さらに, 初産婦家庭に限らず, 父親のための育児学級を保健所・保健センター, 産科・小児科等で定期的に開催することが求められる。さらに, 乳幼児健診への参加を推進していくことも必要であろう。こうした学級や乳幼児健診への参加を促すための育児・養育休暇が制度的に保証されることが条件になってくるであろう。長期的には現在の家庭科の男女共修のカリキュラムのなかに, 乳児院や保育所での育児・養育実習をとりこみ, 親準備性の学習の場を提供していくことも考えられるであろう。

以上, 結果で述べてきたさまざまな要因は複雑に錯綜していて, これを整理していくことで保健指導上に望まれる資料をえることができると考えられる。そこで, ここまでの結果に基づいて仮説的に図1のようなモデルを作成した。

このモデル図は父親の役割観を中心にこの役割観に影響を与える要因, この役割観に基づいて引き起こされる養育・育児行動等を示している。まず, 父親の役割観に影響を与える要因としてはおもに,

①心身状態のトライアングル

②父親の育った家庭環境

③職場を含む近隣環境

があげられる。以下, それぞれについて考えてい。

①心身状態のトライアングル

これはもっとも基本的な図式で実際にはほかにきょうだいがいたり, 3世代同居であったり

する。ここでは単純化するために両親と子ども一人の図式を考える。このトライアングルは父(夫) - 母(妻) - 子どもの3項関係を示していて, お互いの心身状態の良否が相互に影響を与えあっている状態であり, このトライアングル自体がひとつの要因となっていることをあらわしている。このトライアングルから生じるものが父親の役割観に影響を及ぼすとともにさまざまな養育行動(子どもとの関わり)に影響を与えていると考えられる。また, このトライアングルは心身状態だけでなく, 夫婦関係ではお互いへの評価や期待・要望が含まれている。昨年度の報告で述べたように妻は夫に父親としての役割行動だけでなく, 妻(母)を支える夫機能をもまた強く望んでいる。このような妻の期待と夫側の意識や気持ちとのずれの関数として母親機能の成否があり, 母子関係にも影響を及ぼすことになると考えられる。

## ②父親の育った家庭環境

父親が育った家庭や, その両親夫婦, 父親をモデルとしたいか, また, 育った家庭のイメージ, さらには父親自身の属性(年齢, 学歴など)が父親役割観に影響をあたえる要因であり, もっとも基本的な役割観形成のもとになるものであると予想される。発達的には幼児期・児童期は理想化された父親像が形成され, 思春期・青年期を通して理想化された父親像の否定や拒否, そして父親像の再評価といったプロセスを経て父親準備性が形成されることが考えられる。さらに, 結婚, 妻の妊娠, 出産を経て父親となったという現実感が自分なりの父親像の形成, 父親役割観の具体的イメージをつくりだすものと考えられる。このようにして形成された父親役割観に基づいて実際の養育・育児が行われると考えられる。この一連の発達の段階のいずれかの時期のつまずきは, ときには父親準備性の形成不全をひきおこしたり, あるいは決定的な父親像の歪みをもたらしたり, 父親役割観の獲得に失敗したりするものであり, 重要なプロセスといえる。

### ③近隣の環境要因（職場を含む）

今回の分析では近隣の環境をとりあげていないが、今日の少子化時代、女性の職場進出の著しい時代にあつては、子育てを保証し、援助するシステムに影響を与える要因として重要である。このことは平成7年度から実施されているエンジェルプランをみれば一目瞭然のことである。したがって、とりわけ職場環境がより細やかなところで育児を支援するためのシステム—たとえば一部すでに検討・実施されているが、職場内保育、乳幼児健診への参加や病児の通院・介護等のための育児・養育休暇、育児相談などが制度化されるのが望ましいことはいうまでもない。さらに、身近な相談相手としての小児科医、産科医、小児歯科医、保健婦、助産婦、心理カウンセラー、ソーシャル・ワーカー等の専門家による養育・育児相談機関（多機能型子育て支援センター等）の新設・充実もまた、今後の課題となるだろう。

なお、この図が示しているものは望ましい父親像を示しているものでもなければそれを導きだすものでもなく、もちろん、父親の役割観が単一のものであることを示しているわけでもないことに留意すべきである。むしろ、反対に、さまざまな背景を負いながら新たな家庭を妻や子どもとともに生活していく中で形づくっていく、創造的なものであると思われ、したがって、さまざまな父親像、父親役割観がいくつかのパターンをもって存在していると考えられる。この点では、母子が発生的に生物・心理的な過程を基本的に持ち、それに規定されてしまうところが大きいものとは異なる、きわめて心理・社会的な過程を持つものであるといえる。こういうところから、問題になるのはどのような父親像も持とうとしない、あるいは父親だけの自己満足的な父親像を周囲に押しつけていってしまう場合であると考えられる。こうした父親は、家族に無関心であるか、強制的・一方的であるかになってしまい、おそらく、父親が果たすべ

き役割を結果的には果たさないということになるだろう。父親がこうした歪んだ父親像を持ったり、あるいは何らもてない、もとうとしないことを予防することが保健指導上求められることがらであるといえ、これが今後の課題である。

父親であることは、今回調査のように児の平均年齢が4歳くらいで終わるわけではなく、これから児童期、思春期、青年期へと児の成長とともにあり続ける。したがって、父親の役割観はこれにともない変化していくのが自然であり、児が成人する時点までの先を見通した父親を含めた母子保健のあり方が今後も検討されていかなければならない必然性があると考ええる。

さらに、このモデルの妥当性の検証を方法論を含めてさらに検討を加えていきたい。

### 参考文献：

1. 厚生省心身障害研究「高齢化社会における母子保健事業策定に関する研究」班報告書 平成元年度—平成3年度（主任研究者 平山宗宏）
2. 厚生省心身障害研究「少子化時代における母子保健事業策定に関する研究」班報告書 平成4年度—平成5年度（主任研究者 日暮眞）

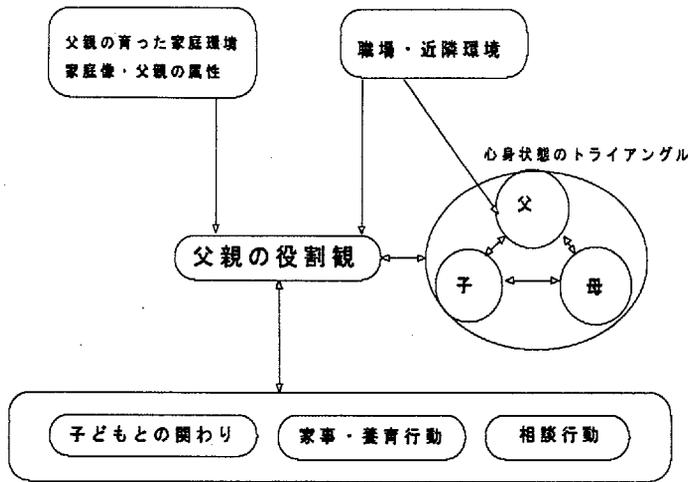


図1 父親の役割観に与える各要因との関連図

表1

項目3A	項目4R	項目5R	項目6R	項目12R	項目22	項目23:相談	項目26
子どもへの積極性	育児の自信	育児の安心	育児を任す	育児協力	相談行くとき	重い病気	不明の病氣
		**	*	**			理解しがたい
							ひどい癖
							まかない
							**R
							*p,n
							妻の育児悩み
							家庭:決定権
							項目27R
							項目28R
							項目29
							項目30
							項目31
							項目32
							項目33R
							項目34R
							項目35R
							項目36R
							項目37R
							項目38R
							項目39R
							項目40R
							項目41R
							項目42R
							項目43R
							項目44R
							項目45R
							項目46R
							項目47R
							項目48R
							項目49R
							項目50R
							項目51R
							項目52R
							項目53R
							項目54R
							項目55R
							項目56R
							項目57R
							項目58R
							項目59R
							項目60R
							項目61R
							項目62R
							項目63R
							項目64R
							項目65R
							項目66R
							項目67R
							項目68R
							項目69R
							項目70R
							項目71R
							項目72R
							項目73R
							項目74R
							項目75R
							項目76R
							項目77R
							項目78R
							項目79R
							項目80R
							項目81R
							項目82R
							項目83R
							項目84R
							項目85R
							項目86R
							項目87R
							項目88R
							項目89R
							項目90R
							項目91R
							項目92R
							項目93R
							項目94R
							項目95R
							項目96R
							項目97R
							項目98R
							項目99R
							項目100R

表2

項目3A	項目7自分はどういう父親か(下段:項目8妻はどんな母親か)											
子どもへの積極性	まげしい	隠りっぽい	口うるさい	やさしい	甘い	頼りになる	がんこ	関心ない	干渉的	友達のような	叱れない	その他
(母親)	**	**n		**		**		**n		**		

表3

項目3A	項目9子育ての目標										
子どもへの積極性	毎日が幸せ	健康で	楽しく	理解したい	自立して	社会人に	早く子離れ	世話をする	遊ばせる	しつけ	その他
(母親)	**	**	**	**							

表4

項目3A	項目10父親の日頃のようす(下段:項目11妻の日頃のようす)											
子どもへの積極性	疲れている	意欲ない	いらいら	ゆううつ	几帳面	心配性	居場所がない	悲観的	まじめ	食欲ない	慰めできない	さびしい
(母親)	**n	*n										*n
	冷静	のんびり	心身快調	心身不調								
	*	**	**	*n								
			**									

表5

項目3A	項目13家事・育児の協力											
子どもへの積極性	おしめかえ	食事の世話	おふろ	寝かす	着替え	食事の用意	掃除・洗濯	子どもと留守	相談相手	送迎	買い物	家族の世話
(母親)	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	*
	しない	その他										
	**n											

表6

項目3A	項目14家族への協力									
子どもへの積極性	仕事に専心	家事手伝い	相談相手	大事を決定	子どもと遊ぶ	身辺の世話	特になし			
(母親)	**n	**	**	**	**	**	**n			

表7

項目3A	項目15子どもの状態										
子どもへの積極性	活発	いきいき	楽しそう	隠りやすい	気分易変化	理解できない	精神良好	身体良好	疲労	付き合い悪い	友達と上手に
(母親)	**		**			**n	**	**		**n	*

表8

項目3A	項目16子どもの性質											
子どもへの積極性	明るい	元氣	内気	泣き虫	甘えん坊	おしゃべり	神経質	のんびり	落ち着かない	心配性	がんこ	几帳面
(母親)			*R							*n		
	完全潔	しつこい	暗い	恐がり	人見知り	わからない						

表9

		項目17子どもの心配			項目18乳児期の状態					
項目3A	発音悪い	特にない	腹り	泣くこと	母乳のみ	育て易さ	始歩	始語	人見知り	後追い
子どもへの積極性	**n	*	**		**	*				*n

表10

		項目19相談相手										
項目3A	妻	両親	きょうだい	親戚	友人・知人	幼稚園教諭	医師	相談機関	カウンセラー	近所の人	職場の人	親の会
子どもへの積極性	**	*				**	**					
	友達の子	いない										
	*	**R										

表11

		項目20相談機関					項目21相談機関の条件					
項目3A	幼稚園教諭	保健師	小児科医師	児相	カウンセラ	民間相談所	職場相談室	日曜・祭日	土曜日	18時以降	職場休暇	条件なし
子どもへの積極性			**						**			

表12

		項目24子育ての情報源								
項目3A	育児書	育児雑誌	育児番組	育児ビデオ	友人・知人	医師	保健師	育児学級	祖父母	特にない
子どもへの積極性		*				**				**R

表13

		項目25必要な子育て情報		
項目3A	育児	病気	子どもの心	
子どもへの積極性	*			

表14

		項目40育った家庭の雰囲気										
項目3A	明るい	さびしい	かたい	にぎやかな	冷たい	やさしい	のんびり	せかせか	騒い	静い	からい	うるさい
子どもへの積極性	**											
	重たい	やわらかい										

表15

		項目41父親の固有の役割										
項目3A	母親の肩代	育児分担	経済的保証	指導と決定	主導的役割	相談相手	自立手助け	母子の援助	家族見守る	儀礼的役割	母子と距離	自分自分
子どもへの積極性	**	**		**R	**	**		*	**			**R
	男らしく	固有役割ない										

表16

項目10	項目16子どもの性質	目項のようす	あかもい	げんき	内気	泣き虫	甘えん坊	お喋り	神経質	のんびり	落ち着き	心配性	がんこ	几帳面	完全静	しつこい	暗い	恐がり	人見知り	分らない	その他	
疲れ						*	**				**	*										
意欲ない																						
いらいら				**					**		**	*				*		*				*
ゆううつ									*													
几帳面	*			*					**					**	**	**						
心配性	*			**		**			**		**	*				*		*				*
居場所																*						
悲観的																						
きまじめ				*		**					**	*		**	*			*				
食欲ない											**											
熟睡									**			*										
淋しい																						
心身快調	**	**				*					**p			*	*							*
心身不調									*							**						*

表17

項目10	項目17子どもの心配なこと	目項のようす	指しゃぶ	おねしょ	きかない	友達遊び	乱暴	偏食	夜なき	登園	らしくな	恐がる	小食	落つき	爪かみ	発音	その他	特にない		
疲れ																				
意欲ない																				
いらいら	**		*	*																*
ゆううつ																				
几帳面	*						*	*					*							
心配性	*		*				*	*			*									*
居場所			*																	
悲観的																				
きまじめ	*												*							
食欲ない	*	*											*							*
熟睡							*	*					*							
淋しい																				
心身快調																				
心身不調																				

表18

	項目12	項目28	項目32	項目37
	妻の育児協力観	妻との関係	自分の父	妻しか理解
項目30乳幼児健診	*		**	*
項目3A子どもの相	**	**		**
項目11妻のようす				
疲労		*		
意欲ない	**	*		
いらいら		**		*
ゆううつ		**		
几帳面				
心配性	*			**
居場所ない		**		*
悲観的	**	**		*
きまじめ				
食欲ない		**		**
熟睡不可		*		**
淋しい				
冷静				
のんびり				
心身快調		**P	**P	**R
心身不調		**N		**

表19

項目15	項目3A-R	項目4R	項目5R	項目6R	項目12R	項目27R	項目28R	項目32R	項目33R	項目34R
子どもの状態	子どもの相手	育児の自信	育児の安心感	育児を任す	育児協力	家庭の雰囲気	妻との関係	自分の父	父の手法	自分の母
活発	**	**	**	**		**	**		*	
生き生き							*			
楽しそう	**					**	*			
怒りやすい						**n				
気分変わりやすい		*n	**n			**n				
理解できない	**n	**n	**n	**n	*n	**中間	**n	**n		**n
精神状態良好	**	**	*	**		**	**			
身体状態良好	**		*	**		**	*			
疲れている			*			**n	*n			
話が合わない	**n		*n	**n	*n	*n	**n		**n	
友達と上手に遊ぶ	*	**	**	**		**				

表19 (続)

項目15	項目35R	項目36R	項目37R
子どもの状態	夫婦の手法	家庭の手法	子どもの理解
活発	**	*	
生き生き	*	**	*
楽しそう			**
怒りやすい			*n
気分変わりやすい			
理解できない		**n	**n
精神状態良好			
身体状態良好			
疲れている			*n
話が合わない	*n		**n
友達と上手に遊ぶ			

表20

項目15	項目10父親の目録のようす											
子どもの状態	疲れている	意欲がない	いらいら	ゆううつ	几帳面	心配性	居場所ない	悲観的	きまじめ	食欲ない	熟睡できない	
活発	*R											
生き生き												
楽しそう	*R											*R
怒りやすい												
気分変わりやすい						*						
理解できない	**		*	**		*				**		
精神状態良好	*R						*R					
身体状態良好							*R					
疲れている	**		*									*
話が合わない												**
友達と上手に遊ぶ			*R			*R						

項目15			
子どもの状態	さびしい	冷静	のんびり
活発			
生き生き			
楽しそう		*	
怒りやすい			
気分変わりやすい			
理解できない		*R	
精神状態良好			
身体状態良好			
疲れている			
話が合わない			
友達と上手に遊ぶ			

表 2 1

項目 4 0	項目 3 2 自分の父親	項目 3 3 父の手本	項目 3 4 自分の母親	項目 3 5 夫婦の手本	項目 3 6 家庭の手本
育った家庭	**	**	**	**	**
暖かい	**	**	**	**	**
明るい	**	**	**	**	**
きびしい		**		*	
かたい		**R		**R	**R
にぎやか					*
冷たい1		**R	**R	**R	**R
やさしい	**	**	**	**	**
のんびり		*R		**	**
せかせか		*R	*R	*R	*R
冷たい2	**R	**R	**R	**R	**R
軽い					*R
暗い	**R	**R	**R	**R	**R
からい	**R			*R	**R
うるさい	**R	**R		**R	**R
重たい	*R	**R	**R	**R	**R
柔らかい				**	*
その他		*R	**R	**R	**R

表 2 2

項目 4 1 父親役割	項目 3 A-R 子どもの相手	項目 4 R 育児の自信	項目 5 R 育児の安心感	項目 6 R 育児を任ず	項目 1 2 R 育児協力	項目 2 2 相談行くとき	項目 23:相談 重い病気	不明の病気	理解しがたい	ひどい鬱
母親の肩代わり	**		*		**	*	*			
育児家事の分担	**			*	**	*	*	*	*	**
経済的保証						*	*	*		
指導と最終決定	**n				**n				*	
主導的役割	**				*	*	*	*		
相談相手	**			*	*	*	*	*	*	**
自立の手助け					*	*	*	*	*	**
客観的な母子援助	*	*n	**n			*	*	*		**
家族見守る	**			*		**	*	*		**
権利的役割			*n			*				
母子と距離をおく					*n					
格別なことなく自分	**n				**n	**n	*			
男らしさ示す										
固有の役割ない										
その他							*n			

項目 4 1 父親役割	きかない	妻の育児悩み	項目 2 6 家庭：決定権	項目 2 7 R 家庭の雰囲気	項目 2 8 R 妻との関係	項目 2 9 育児観相違	項目 3 0 乳幼児健診	項目 3 1 育児教室	項目 3 2 R 自分の父	項目 3 3 R 父の手本
母親の肩代わり		*					**	**		
育児家事の分担		**				*	**	**		
経済的保証		**								
指導と最終決定			*私				*n	**n	*n	
主導的役割			**私							
相談相手		**		**	**	**対話	*	**		
自立の手助け										
客観的な母子援助			*私			**対話				
家族見守る	**	**		*	*	*対話		**		**
権利的役割									*n	
母子と距離をおく			*祖父母			*自分				
格別なことなく自分				**n	**n	**妻			*n	*n
男らしさ示す		*				*自分				*
固有の役割ない										
その他					**n					

表23

項目41父親役割	項目9	子育ての目標										
母親の肩代わり	毎日が幸せ	健康で	楽しく	理解したい	独立	社会人	子離れ	身の回り	遊ばず	しつけ	その他	
育児家事の分担	**	**	**	**						**		
経済的保証	**	**	**	*		**				**		
指導と最終決定					*	*				*		
主導的役割						**						
相談相手	**	**	**	**	*	**	*			**		
自立の手助け	*	*	**	**	**	**				*		
客観的な母子援助	*			**	**	*			*	**		
家族見守る	**	**	**	**	*	**				*		
儀礼的役割	**			**	*	**		*	*	**		
母子と距離をおく				*								
格別なく自分は自分												
男らしさ示す	*		*	*		*				*		
固宥の役割ない				*					*			
その他												**

表24

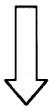
項目41父親役割	項目15子どもの状態										
母親の肩代わり	活発	いきいき	楽しそう	怒りやすい	気分変わり	理解できない	精神状態良好	身体状態良好	疲れている	話があわない	友達遊び下手
育児家事の分担											
経済的保証											
指導と最終決定										**	*n
主導的役割											
相談相手	**						*			*R	
自立の手助け											
客観的な母子援助				*R	*R	*R		*			
家族見守る										*R	
儀礼的役割											
母子と距離をおく		**n	*n								
格別なく自分は自分		*n								**	
男らしさ示す						*					
固宥の役割ない		**n	*n								
その他		*n					**n				

表25

項目41父親役割	項目10日頃の様子															
母親の肩代わり	疲労	意欲ない	いらいら	ゆうつ	几帳面	心配性	居場所な	悲観的	生真面目	食欲ない	熟睡不可	淋しい	冷静	のんびり	心身快調	心身不調
育児家事の分担															*	
経済的保証	**											*?			*	
指導と最終決定	*				**	*									*	
主導的役割																
相談相手		*d			*										*	
自立の手助け															*	**
客観的な母子援助				*d								**			**	
家族見守る												*			**	
儀礼的役割																
母子と距離をおく																
格別なく自分は自分		**			*											
男らしさ示す									*						**	
固宥の役割ない																
その他																*

表26

項目41父親役割	項目40 育った家庭の雰囲気																
母親の肩代わり	暖かい	明るい	きびしい	かたい	にぎやか	冷たい1	やさしい	のんびり	せかせか	冷たい2	軽い	暗い	からい	うるさい	重たい	柔かい	その他
育児家事の分担	**				**		**									**	
経済的保証			*		*				*								
指導と最終決定	*	**	*		**						**		**				
主導的役割																	
相談相手	**	**	*				**										
自立の手助け	*						**										
客観的な母子援助	**			**	*		**										
家族見守る		**					*					*					
儀礼的役割					**		*					**			*		
母子と距離をおく													**		*		
格別なく自分は自分									*								
男らしさ示す	*	**							**								
固宥の役割ない											*						
その他					**							*		**		**	**



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:

平成3年度から3カ年間にわたって「少子化時代」における父親の役割について検討してきた。最終年度として昨年度実施し、検討した育児に関するアンケートについて次のような目的のもとに分析を行った。すなわち、主要な5つの質問項目(子どもとの関わりの積極性、父親自身の日頃の様子、子どもの日頃の様子、育った家庭の雰囲気、父親固有の役割)と他の項目との関連をみることで父子関係の実態を報告するとともに、少子化時代の父親の役割を視野に入れた母子保健に示唆を与えたい。

調査対象、調査方法などは昨年度報告と同一であるが、父親のデータのみをとりあげて分析した。

主要な結果並びに考察をまとめると以下のようである。

- 1) 子どもとの関わりの積極性 子どもとの関わりに積極的な父親は子どもとの関係だけでなく、自分の育った環境にも肯定的で、乳児期の育てやすさとも関連が見られたことは注目される。
- 2) 父親自身の日頃の様子 心身状態の悪さは子どもへの心配や子どもの性質等にさまざまな形で悪い影響を与えていることが推測された。
- 3) 子どもの日頃の様子 父親の状態により影響を受けていると思われ、この逆もまた考えられた。
- 4) 育った家庭の雰囲気 育った家庭の雰囲気が positive であるとき、父親役割は家庭的な役割観が選択される傾向がみられた。
- 5) 父親固有の役割 家庭重視型の役割観の父親は子どもや妻、家庭にいずれも積極的な役割を果たしているが、伝統的な役割観や、役割観に無関心と思われる父親は子どもや妻、家庭との関連があまり認められなかった。

以上の結果をうけて、父親役割観に影響を与える各種要因について若干の考察を試みた。

また、今後、父親の役割観に関わって妊娠期の母親学級に両親学級を組み合わせる、育児相談や、乳幼児健診への父親参加を促す等が課題となるであろうことを指摘した。